



学校教育目標 社会に貢献しながら、
自立する生徒の育成
～気づき、考え、実行する～

やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 豊かな心の育成
- ④ 健やかな身体の育成
- ⑤ 特別支援教育の推進
- ⑥ 生徒の良さを伸ばし、課題を解決するための
「連携・協働」の推進



若鮎祭 体育の部 終了 さて次は???

第51回若鮎祭(体育の部)が、6月7日(土)に行なわれました。

今年度は、体育の部と文化の部を分けて行う、分離開催で、生徒会スローガンは、『Empower』です。これは「力を与える」とか「自信を持たせる」という意味で、生徒会では「一人ひとりの価値を尊重して自信を持ち、それにより誰もが主体的に動ける生徒会活動にしたい」という願いを込めました。



取組では、昨年度までとは異なるため、戸惑う場面もあったことでしょう。3年生を中心に、生徒たちはよく頑張りました。生徒会スローガンの通り、それぞれが持っている力を結集して、一致団結して、大きな力を発揮しました。生徒たちの真剣な表情や



村内探訪&横浜宿泊

6月中旬を過ぎ、夏休みまで、残すところ1か月となりました。多少時期を逸してしまいましたが、先月下旬、1年生及び2年生は、校外学習を実施しました。その様子を紹介します。

●5月23日(金)、1年生は、道志村内を巡り、伝統や文化、産業を学びました。雄滝・雌滝、紅椿の湯、道の駅「どうし」、熊野八幡神社、大室八幡神社、的様の滝、クレソン体験、道志の湯を訪問しました。道志の湯では、入浴体験も行いました。クレソン体験では、テレビ取材も受けました。学びの深い1日となりました。



●5月27日(火)～28日(水)、2年生は、神奈川県横浜市を訪問しました。横浜市中央卸売市場、スーパーマーケット(サミットストア桜木町コレットマーレ店)での農作物等の即売体験、赤レンガ倉庫、横浜中華街、マイクロプラスチック(万華鏡づくり)、山下公園等々、とても充実した2日間でした。横浜市が道志川より取水を始めて以来、現在も両市村は友好関係が続いています。「横浜市民ふるさと村」の2年生は、この体験を通して、どんなことを思い、感じたのでしょうか。

